



目黒区立大塚山公園 拡張部 第1回検討会

2025.06.28 Sat

1



はじめに

2

本日の流れ

13:30～13:45 大塚山公園現地見学

14:00～15:30 油面住区センター

1. 開会の挨拶
2. 事業の目的と整備に当たっての経緯の説明 …資料P6
大塚山公園の周辺状況と概要についての説明 …資料P7
整備方針についての説明 …資料P21
ゾーニング（2案）についての説明 【20分】 …資料P24
3. 質疑応答【10分】
4. ワーク（意見交換）【50分】 …資料P32
グループに分かれ、公園で何がしたいか、何がほしいかの意見を頂く
公園のゾーニングを作成する
5. 閉会の挨拶、アンケートについて

3

第1回検討会の目標

テーマ：

「どんな風にすごしたい？」

～公園のゾーニングと構成要素を考える～

ゴール：

① 「公園での過ごし方」を考える

大塚山公園でどんな風に過ごしたいか、それに必要な施設を考える

② 「公園のゾーニング」を考える

公園の中の用途・機能ごとの空間分けを考える

4

事業スケジュール

第1回検討会 6月28日(土)



- ・整備に至る経緯、計画地の概要等の説明
 - ・公園のゾーニング・欲しいものを考える
- ※ゾーニングとは…公園の中の用途・機能ごとに空間をわけること

アンケート調査 7月中旬予定



- ・第1回検討会のニュースレターと共にアンケートを配布し、整備に関する要望などを調査

第2回検討会 8月下旬予定



- ・アンケート結果の紹介
- ・第1回検討会及びアンケート結果をふまえて作成した、たたき案を確認し具体的な施設の種類や形を決める

第3回検討会 10月下旬予定



- ・最終案とイメージ図を提示
- ・最終案について、今後の公園の使い方についての意見交換

設計作業



- ・検討会の結果に基づき、設計内容を取りまとめる

令和8年度以降 整備工事
開園予定

5

事業の経緯・目的

- ・大塚山公園が拡張整備されます。
- ・大塚山公園は都市公園法に基づいて設置・管理される公園です。
- ・大塚山公園は昭和32年12月に都市計画決定され、昭和44年4月に開園し、これまで、土地を順次購入し、拡張整備を進めてきました。
- ・今回整備される拡張部の土地は、令和6年11月に、土地売買契約を締結しました。



6

大塚山公園の概要

7

大塚山公園の基本情報

・大塚山公園の基本情報

住所：目黒区目黒四丁目5-28（既存部）

目黒区目黒四丁目5-31（拡張部）

面積：1708.12m²(既存部)

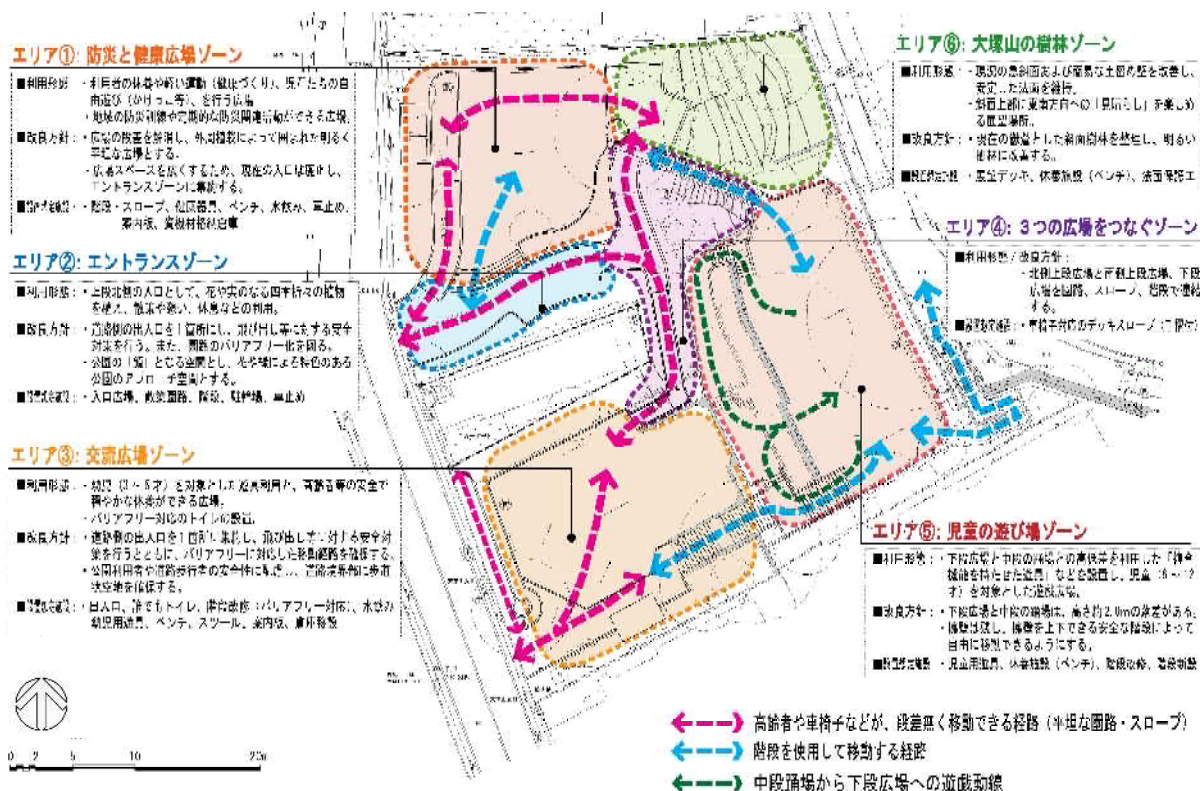
567.00m²(拡張部)



8

大塚山公園の概要 既存部の様子①

大塚山公園既存部の考え方、ゾーニングの説明（令和2年2月）



9

大塚山公園の概要 既存部の様子②

既存部整備の際の意見交換会でのご意見（令和2年2月）

- ・見晴らしが良く、段差があるので遊びたいと思われる公園にしたい
- ・高台からの景観を活かしてほしい
- ・桜は残してほしい
- ・子ども用の遊具は安全に配慮したものにしてほしい
- ・子どもと高齢者が一緒に遊べるようにしてほしい
- ・高齢者の利用に配慮し、ベンチを配置してほしい
- ・健康器具を配置してほしい
- ・トイレを直し、周囲から見える位置に設置してほしい
- ・死角をつくっている鬱蒼とした樹木を整理し見通しを確保してほしい
- ・「ボール遊び」ができるようにしたい
- ・小学生・保育園向けのアンケート結果
公園は遊びに対する需要が高い

【幼児】安全に遊べるように極力段差をなくし、現状と同様の遊具を設置する

【児童】安全に通行できる階段に整備した上で、高低差を活かした複数人数で遊べるような遊具を設置する

10

大塚山公園の概要 拡張部の様子①

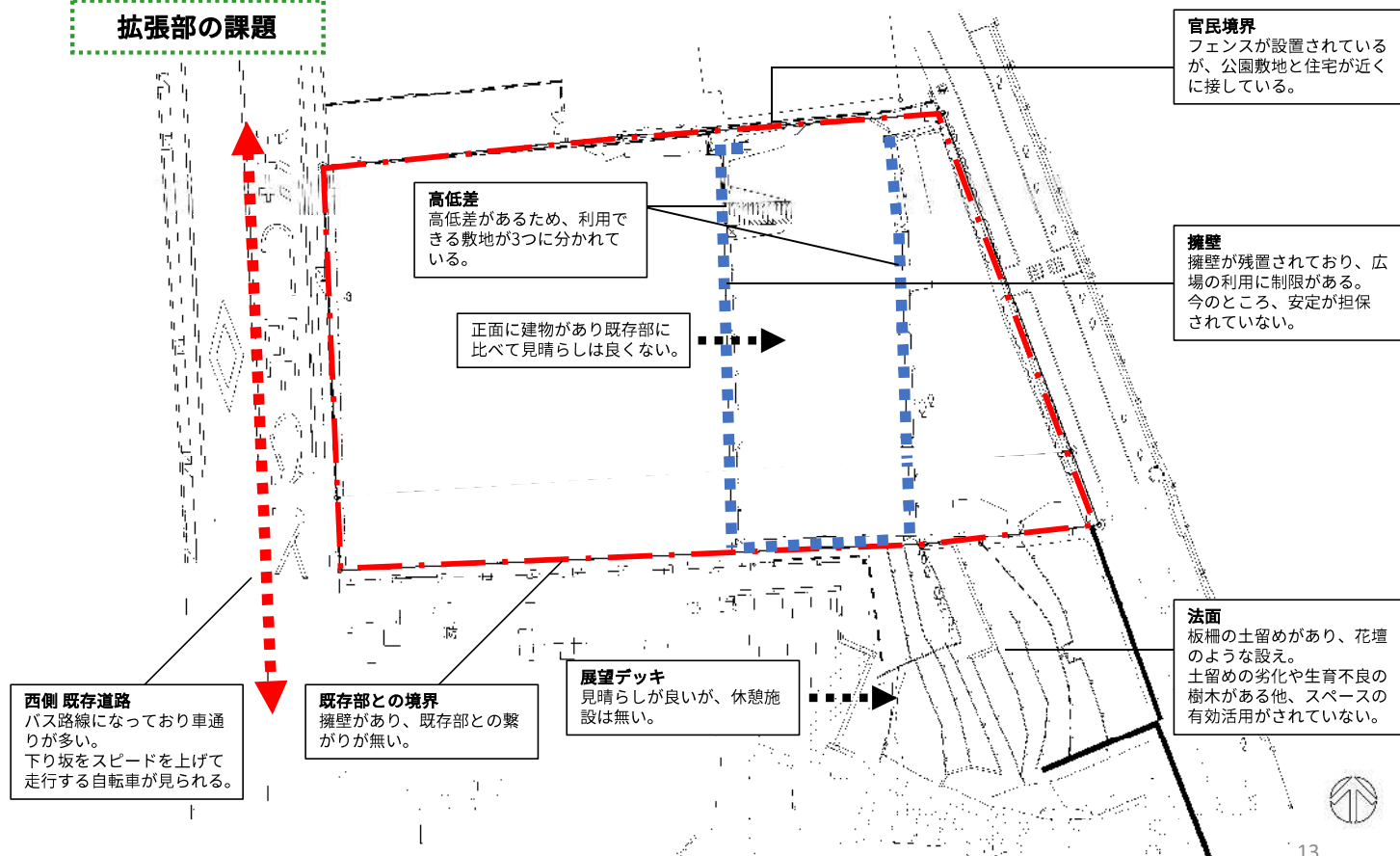


大塚山公園の概要 拡張部の様子②



大塚山公園の概要 拡張部の様子③

拡張部の課題



13

大塚山公園の周辺状況

14

公園に関する上位計画

【公園に関する上位計画】

目黒区基本計画

- ・子育てや教育、福祉、まちづくり等、目黒区の政策に係るすべての分野を含む中長期の総合計画。基本構想に掲げるまちの将来像「さくら咲き心地よいまちずっとめぐる」を実現することを目的としている。
- ・魅力ある街並みの整備、ユニバーサルデザイン・バリアフリーの推進、自然環境の保全とみどりの創出、生物多様性の確保、安全で快適な都市基盤の整備と保全、自然災害や健康危機などへの備え、日常生活の安心安全の確保、災害に強いまちづくり等を掲げている。

目黒区みどりの条例

- ・みどりの保護及び育成に関し必要な措置を講ずることにより、みどり豊かな都市環境の形成を図り、区民の健康で快適な生活の確保に寄与することを目的としている。
- ・敷地面積に応じて、接道部の緑化延長や、必要な樹木の本数などの規定がある。

目黒区みどりの基本計画

- ・平成37年度までに区民一人当たりの公園面積を2.0m²に高めることを目標にしている。
- ・公園の整備に当たっては、半径250mの圏内の歩いて行ける身近な範囲に公園が無い地域、一人当たりの公園面積が不足する地域、大規模な緑がない公園、開発事業などのまちづくりが行われている地域に整備を推進している。

15

大塚山公園の周辺状況 周辺のみどり



緑被率上位5住区	
1. 駒場住区	34.3%
2. 東山住区	21.0%
3. 菅刈住区	20.8%
4. 東根住区	20.5%
5. 中目黒住区	20.5%

緑被率下位5住区	
1. 向原住区	6.5%
2. 月光原住区	8.6%
3. 油面住区	10.3%
4. 鷹番住区	10.3%
5. 五本木住区	10.4%

目黒区全体 17%
目標 20%

- ・計画地は油面住区に位置し、緑被率は10.3%であり、目黒区の中でも緑被率は低い傾向にある。
- ・目黒区全体の緑被率は17%で、20%の緑被率を目標としている。

出典：「目黒区のみどり
—2023（令和5）年度 みどりの実態調査報告書—」

住区別緑被率分布図

16

大塚山公園の周辺状況 周辺の公園



- ・大塚山公園は「街区公園」
街区に住む住民の利用のための
身近な公園。
- ・近く(半径250m圏内)には、公園
がない。
- ・半径500m内には5箇所の公園が
ある。
- ・各公園にはそれぞれの特徴がある。
- ・公園に接する谷戸前川緑道は、地
区の緑のネットワークを形成する
要素となっている。

17

大塚山公園の周辺状況 周辺の公園①

油面公園 (4513.17m2、計画地より500m)

主な施設：インクルーシブ遊具（ブランコ、複合遊具、健康遊具等）、ベンチ、水飲み、便所、時計など



中町せせらぎ緑地公園 (1043.66m2、計画地より400m)

主な施設：複合遊具、じゃぶじゃぶ池、ベンチ、便所など



なべころ坂緑地公園 (1038.98m2、計画地より350m)

主な施設：各種遊具（すべり台、砂場、ブランコ等）、ベンチ、パーゴラ、水飲み、便所、防火水槽など



18

大塚山公園の周辺状況 周辺の公園②

中目黒南緑地公園（1178.26m²、計画地より380m）
主な施設：スツール、水飲み、池など



油面住区センター児童遊園（391.10m²、計画地より300m）
主な施設：広場、時計、水飲み、便所など



19

大塚山公園の周辺状況 周辺の学校・保育園



- 図の内側の点線内250m範囲内に学校が1件ある。
東京インドネシア共和国学校
- 外側の点線500m内には2つの学校と、6つの保育施設等がある。
 - ◆ 学校（区立油面小学校、多摩大学目黒中学校・高等学校）
 - ◆ 保育施設等（中目黒どろんこ保育園、田道保育園、さくらさくみらい目黒、アソシエ目黒おとり保育園、油面ちとせ保育園、目黒幼稚園）
- 大塚山公園の前に老人ホームが建設中である。
- 半径250m範囲内の近隣にお住まいの方々の他、これらの教育施設・保育施設、介護施設などからの利用者も考えられる。

20

整備の方針(案)

21

大塚山公園の特徴・課題・周辺環境のまとめ

大塚山公園の特徴	大塚山公園(拡張部)の課題	周辺環境（外部要因）
・既存部には、トイレ、幼児遊具、高低差を活かした児童遊具、健康増進や地域の防災訓練などに利用できる小広場、見晴らしの場等が整備されており、まとまりのある緑がある。 ・拡張部は既存擁壁により、上段広場、中段、下段広場の3段構成の特徴ある地形となっている。 ・拡張部の北側は、民地に近接しておりフェンスがある。 ・上段の既存部との境界は、高低差が1.5m程度あり、擁壁、目隠しフェンス生垣がある。 ・過年度行われた検討会では「子ども用の遊具は安全に配慮したものにしてほしい」「高齢者が休憩できる場所がほしい」「桜が欲しい(残してほしい)」などの意見があり、整備に活かされている。 ・「ボール遊びができるようにしたい」という意見については反映されていない。	・上段広場、中段広場、下段広場を分ける既存擁壁は、今のところ安定が担保されておらず、構造が不明。今後、詳細調査を行う予定。 ・北側民地沿いや南側開園部沿いの擁壁は、老朽化している。 ・開園部と拡張部との繋がりを検討する必要がある。 ・南東側の法面は、板柵土留めによる花壇のような設えになっているが、土留めの老朽化や、生育不良の中木などがあり、景観が悪い。また、有効活用されていない。 ・既存部の課題 ＊法肩にあるデッキ状の広場からは見晴らしが楽しめるが、休憩施設が無く、くつろげる場所になっていない。 ＊全体的に休憩施設が少ない。 ＊公園利用上、ボール遊びの課題が生じている。	・公園周辺は住宅地で、近隣住民に利用されている。 ・街区公園の誘致圏である半径250m以内には、保育施設がある。また、公園の向かいに老人ホームが建設中である。 ・半径250m内には他の公園は無く、半径500m以内には、近年にインクルーシブ遊具が整備された油面公園や、水遊びやアスレチック系遊具のある中町せせらぎ緑地公園、大径木の日陰のこじんまりとした広場があるなべこ坂緑地公園がある。 ・大塚山公園のある油面住区は、緑被率が10.3%程度であり、他地区と比べて低い傾向にある。 ・西側道路はバス通りとなっており、自家用車やタクシーなどの車通りが多い。坂となっているため自転車がスピードを上げて通行している。 ・東側は緑道となっており、地区の緑のネットワークを形成する要素となっている。公園は、緑道と連携した緑と歩行ネットワークの拠点と言える。建物に面しており、日陰になりがちで、やや暗い。人通りは少ないため、静かな落ち着いた環境になっている。

22

大塚山公園の整備の方針（案）

新たな魅力の創出

＊既存部や近隣の公園に無い施設を取り入れ、機能分担や差別化を図ります。

既存部との一体性

＊上段部の平場や中段、下段の高低差など、地形を活かした計画とします。

＊既存部との見通しや動線を確保し、一体感のある計画とします。

安全で安心な公園づくり

＊子どもがのびのびと遊べるような計画とします。

＊入口部などのバリアフリー化を図ります。

＊できる限り多くの人が利用しやすいようユニバーサルデザインに配慮した計画とします。

＊道路への飛び出し防止や高低差のある箇所の転落防止、見通しの確保等、安全性を確保した計画とします。

＊隣接する宅地に配慮した計画とします。

みどりの創出

＊地区の不足がちな緑の増強と、緑道と連携した緑と歩行ネットワークの拠点となる公園として、緑を極力取り入れた設計とします。

ゾーニング図(案)について

下段の擁壁を緑道沿いに設けるため、下段はエントランスのみで、上段と中段の2段構成となる。



26

B案 整備イメージ

芝生の築山のイメージ



松戸市 21世紀の森と広場 あそびのすみか

斜面のあそび場のイメージ



出典: https://fr.linkedin.com/post/6161611-jp_paycagets-concepteur-ain-val-de-joux-activity-723916579209599749-32-T



認定こども園 あつま幼稚園 (出典: 株式会社 グリーンフィールド)



出典: <https://playequip.com/>

雨庭 (レインガーデン) のイメージ



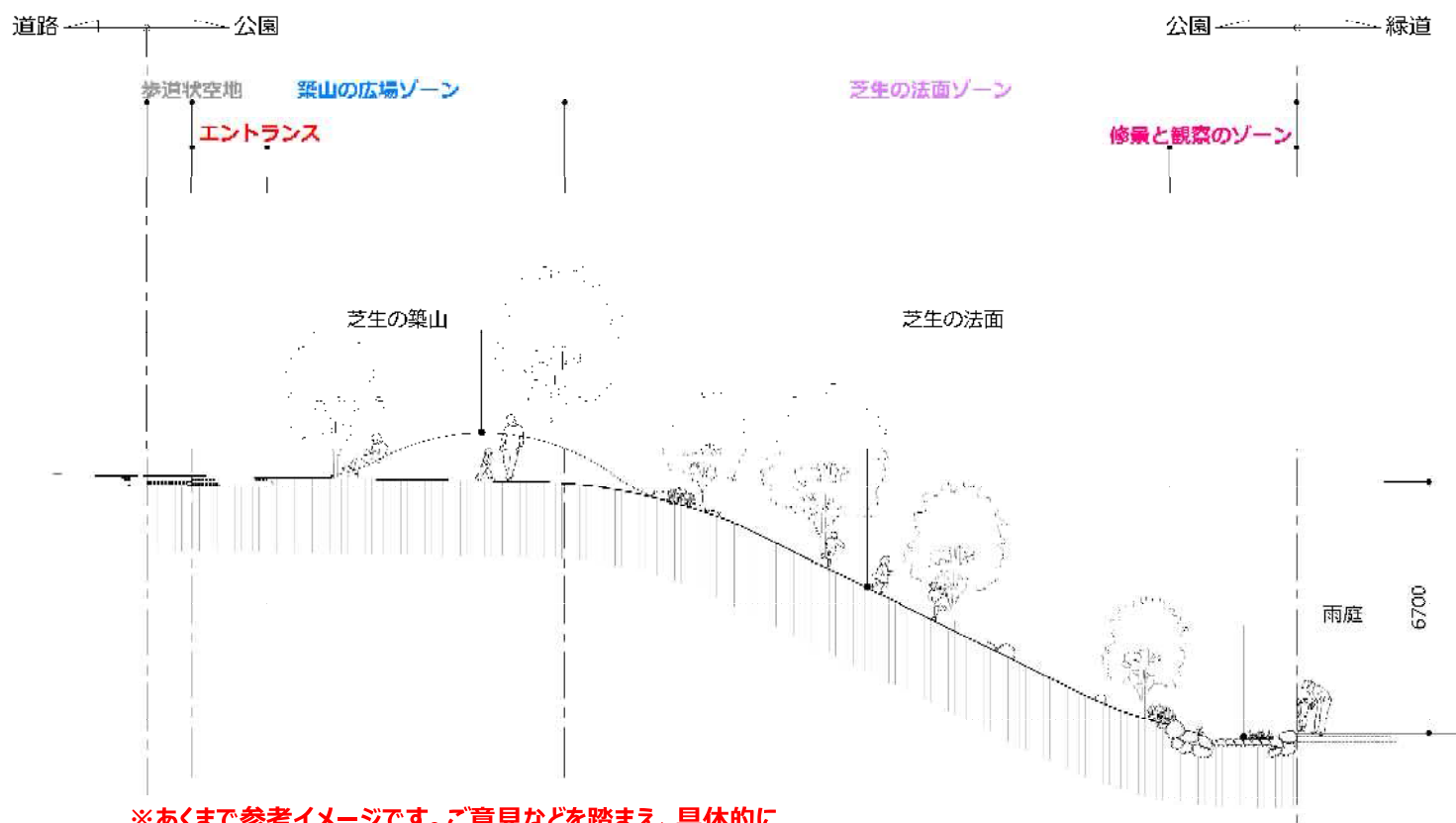
京都学園大学 太秦キャンパス (出典: 株式会社 山田造園)



四条堀川交差点南東角 (出典: 京都市建設局みどり政策推進室)

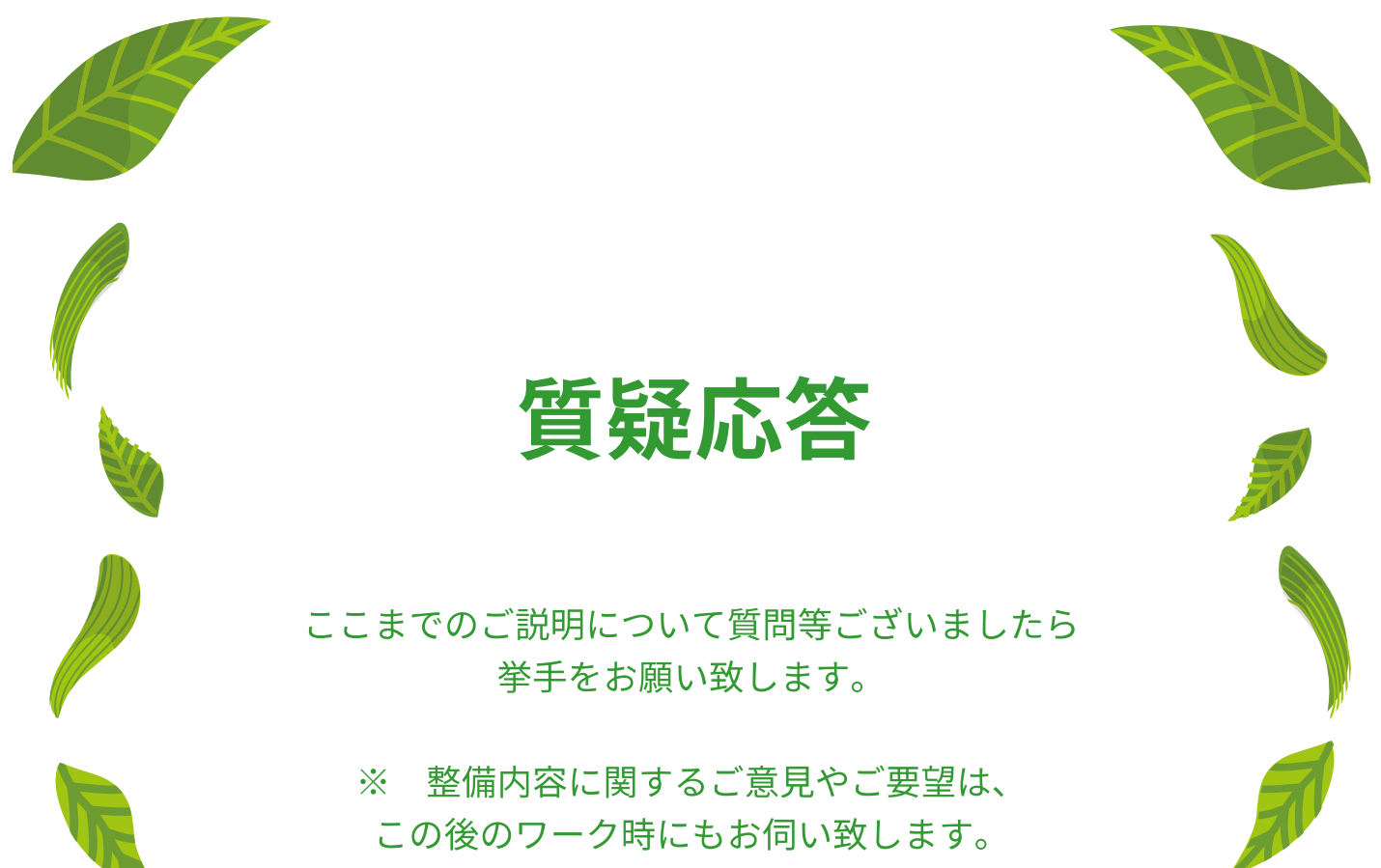
29

断面イメージ B案



※あくまで参考イメージです。ご意見などを踏まえ、具体的に計画検討します。

30



質疑応答

ここまでのご説明について質問等ございましたら
挙手をお願い致します。

※ 整備内容に関するご意見やご要望は、
この後のワーク時にもお伺い致します。

31



ワーク

32

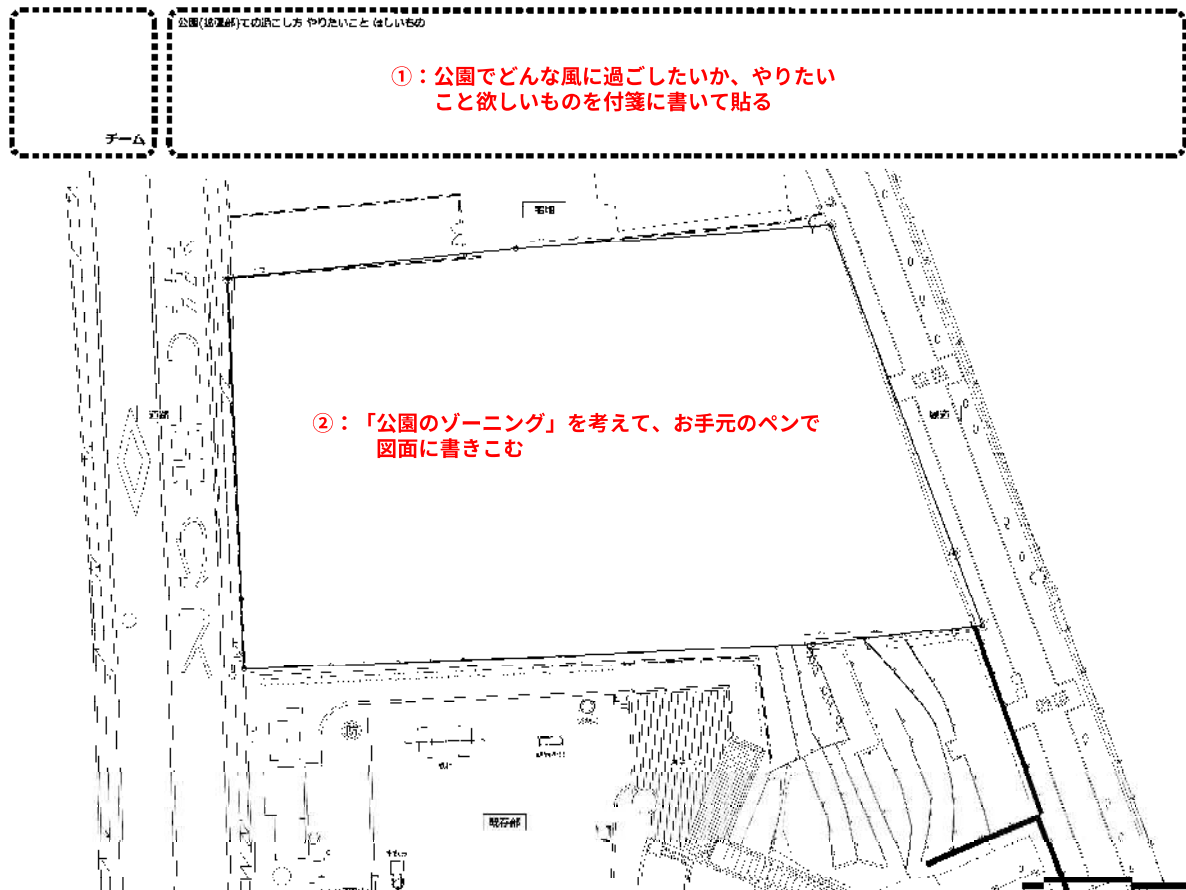
ワークのルール

- ①個人の意見を出し合う。
- ②お互いの意見を尊重する。
- ③みんなで1つの意見にまとめる。

よろしくお願いいたします。

33

ワークの流れ



34

ワーク 最後に発表してもらうこと

- ①公園でどんな風に過ごしたいか
公園に欲しいもの
- ②ゾーニングの要点

よろしくお願いいたします。

A decorative border composed of several green leaves of different shapes and sizes, arranged in a circular pattern around the central text.

おわりに

今後の予定

ニュースレター (7月中旬予定)

本日の検討会についてまとめたニュースレターを発行します。ニュースレターにて、アンケート調査を実施いたしますので、ぜひご回答いただければと思います。

第2回検討会 (8月下旬予定)

本日の検討会及びアンケートの結果をふまえた、たたき案について意見交換する予定です。

[お問い合わせ先]

目黒区役所 都市整備部 みどり土木政策課 施設整備係 担当：柿崎、伊藤

電話：03-5722-9753 ファックス：03-3792-2112

メール：midoridoboku07@city.meguro.tokyo.jp